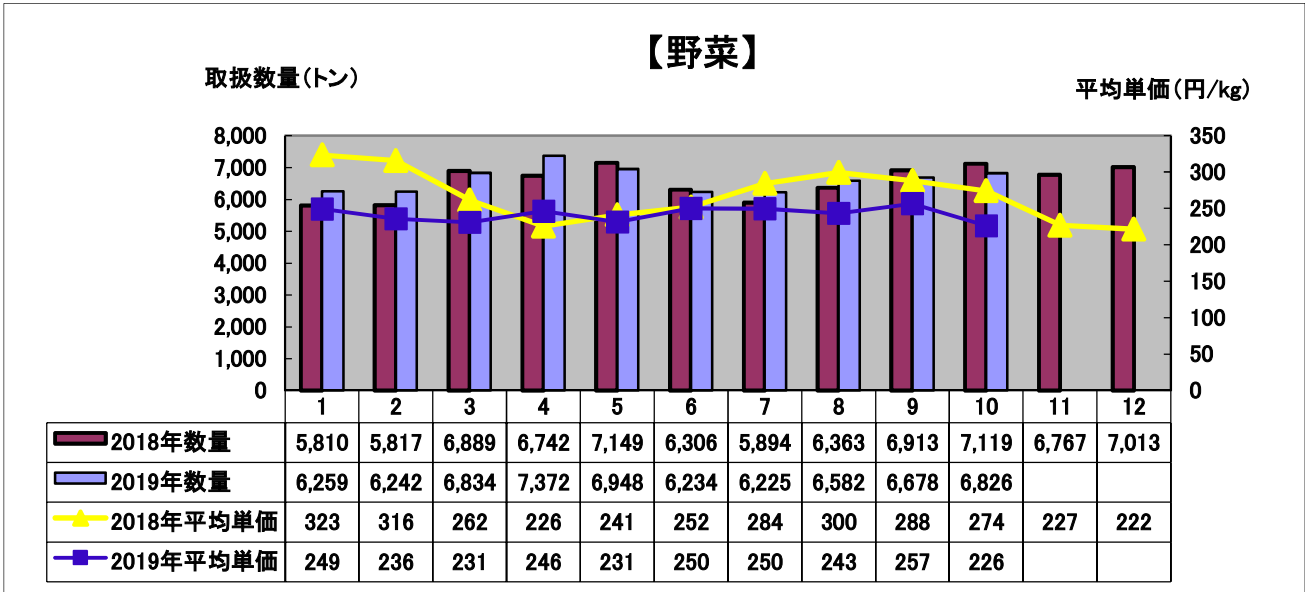
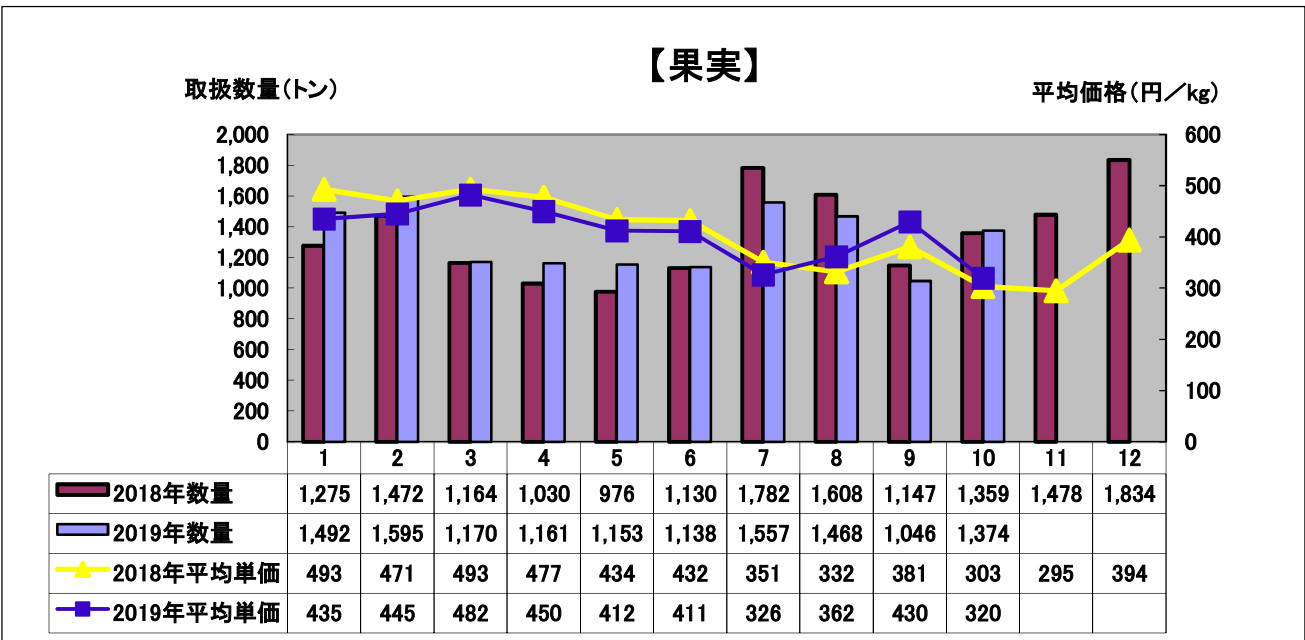


令和元年(2019年)10月 青果部 種類別市況



10月の野菜類は、北海道、東北、関東、四国、九州産を中心の入荷でした。台風等の影響もあり全体的に入荷量はやや減少しました。平均単価は安く推移しました。

前年比数量 95.9%、単価 82.6%で終了しました。



10月の果実の入荷は、天候不順等の影響により、柑橘類の出荷遅れもありましたが、入荷量は前年並みでした。平均単価はやや高く推移しました。

前年比数量 101.1%、単価 105.4%で終了しました。